

## どんなことをやりたい？これからのわたし

### 【 留意点 】

- ・ 教師は、子どもの思いや考えを広く聞く。
- ・ 教師は、子どもの話を受け止める。
- ・ 学びづくり案の順序や内容によらず、子どもの話題や話の流れによって、話を進めていく。
- ・ 時間は、適宜設定する。
- ・ 子ども同士の距離を広く保つ。
- ・ コロナウィルス感染予防のためのイラストを掲示する。

### 【 学びづくり案 】 子どもたちが守りたいと思う「時間・空間」を学校につくる

子どもの学び	留意点
<p>○休業中のことを自由に話す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・好きなことができて楽しかった。</li> <li>・課題が大変だった。</li> <li>・友達に会えなくて寂しかった。</li> <li>・学校に早く行きたかった。</li> <li>・新型コロナウイルスにかからないか、心配だったよ。</li> </ul> <p>○新型コロナウイルスのこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさんの人がかかって、大変だと思った。</li> <li>・手洗いをしっかりすることが大切だよ。</li> <li>・人と人との間を空けて並ぶんだよ。</li> <li>・ポスターをかいて、みんなが気持ちよく過ごすために気を付けることを呼びかけよう。</li> </ul> <p>○友達・学校のこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達や先生に会えなくて寂しかった。</li> <li>・外でたくさん遊びたい。鬼ごっこをしたい。</li> <li>・みんなと勉強がしたい。</li> <li>・体育をやりたい。サッカーをみんなとしたい。</li> </ul> <p>○学習のこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・筆算が難しかった。まだ、よく分からない。</li> <li>・国語辞典で言葉を調べるの、時間かかるんだ。</li> <li>・私が、今度教えてあげるよ。</li> <li>・自分の好きなことやった。 テントウムシの観察をしたよ。テントウムシはね…。 ダンボールで工作をしたよ。面白いところは…。 チャレンジ問題に挑戦したよ。私が調べたのは…。</li> <li>・質問したいことがあるんだ。テントウムシって…。</li> </ul> <p>○これからやりたいこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題の分からなかったところを教えて欲しい。</li> <li>・自分も、～さんみたいに、…について調べたい。</li> <li>・友達とたくさん遊びたい。</li> <li>・テントウムシを探しに行きたい。</li> <li>・チャレンジ問題の発表会をしたい。みんなの調べたことを知りたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの話している内容から、話題を拾い、クラス全体の話に広げていく。例えば、休業中に作った作品やチャレンジ問題、楽しかったことや大変だったことなど。</li> <li>・子どもからの話題により話し合うことで、これからの学校生活の過ごし方や大事にしたいことを出し合い、整理する。</li> <li>・遊んだり活動したりする場合は、新型コロナウイルスに関わって気を付けることを確認したり話し合ったりしておく。</li> <li>・今後の学びにいかせるように、課題上の疑問を取りまとめておく。</li> <li>・子どもたちのやりたいことをしっかり引き出していく。</li> </ul>

**三度の休業は絶対にしない！子どもの学びを繋ぐ！**